

III. 中期経営計画「Innovate 2014」の 進捗と、2014年3月期連結業績 予想について

中期経営計画の全体像(概観)

FY2012-2014 JALUXグループ中期経営計画 「Innovate 2014」

次代に向けた成長軌道の確保

中期最終年度目標：連結売上高1,200億円、連結経常利益30億円

**新たなコアの
創出**

積極的な事業開発

事業の拡充

既存事業の深耕・
拡幅・新陳代謝

構造の強化

改善した収益力の
更なる向上

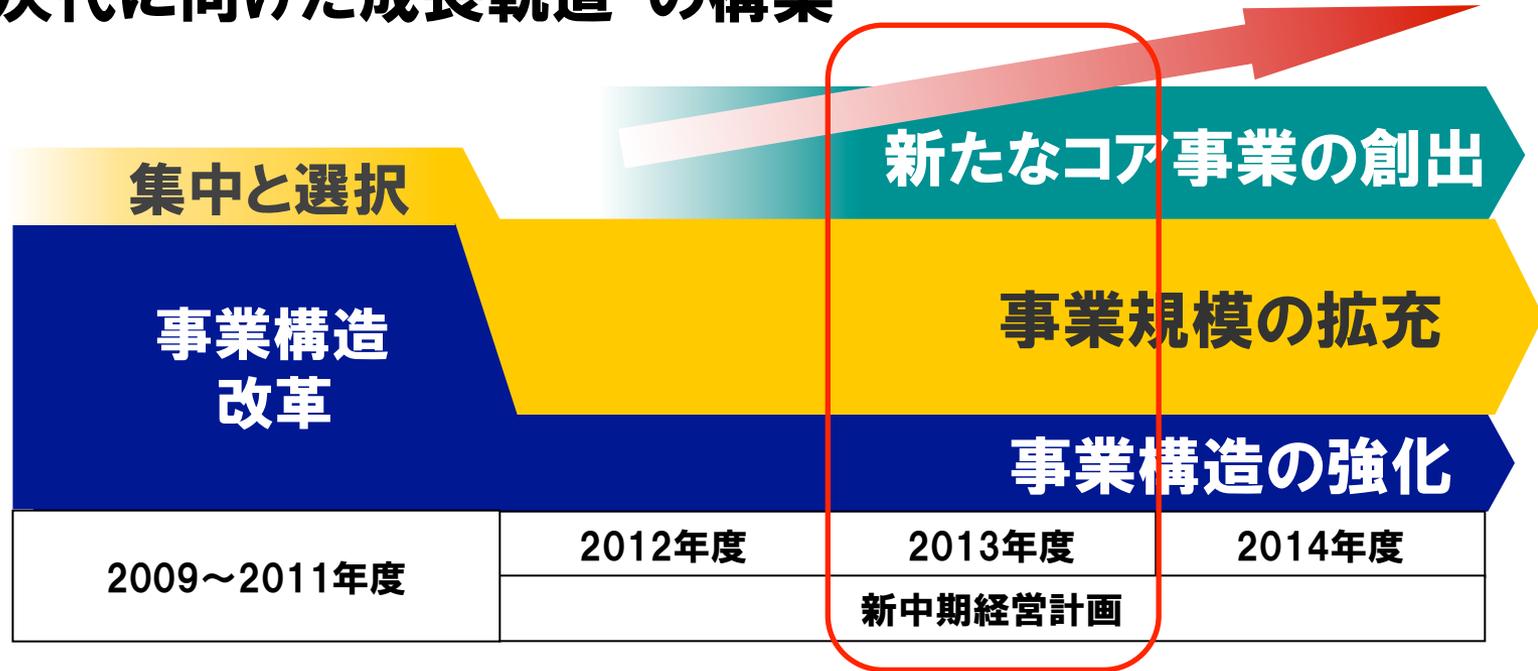
「航空」・「空港」・「食品」およびそれらに派生するドメインでの安定性強化

最も重要な資産たる
「人材」の育成と活用

積極的・主体的な
企業風土の醸成

成長軌道の確保イメージ

■ “次代に向けた成長軌道”の構築

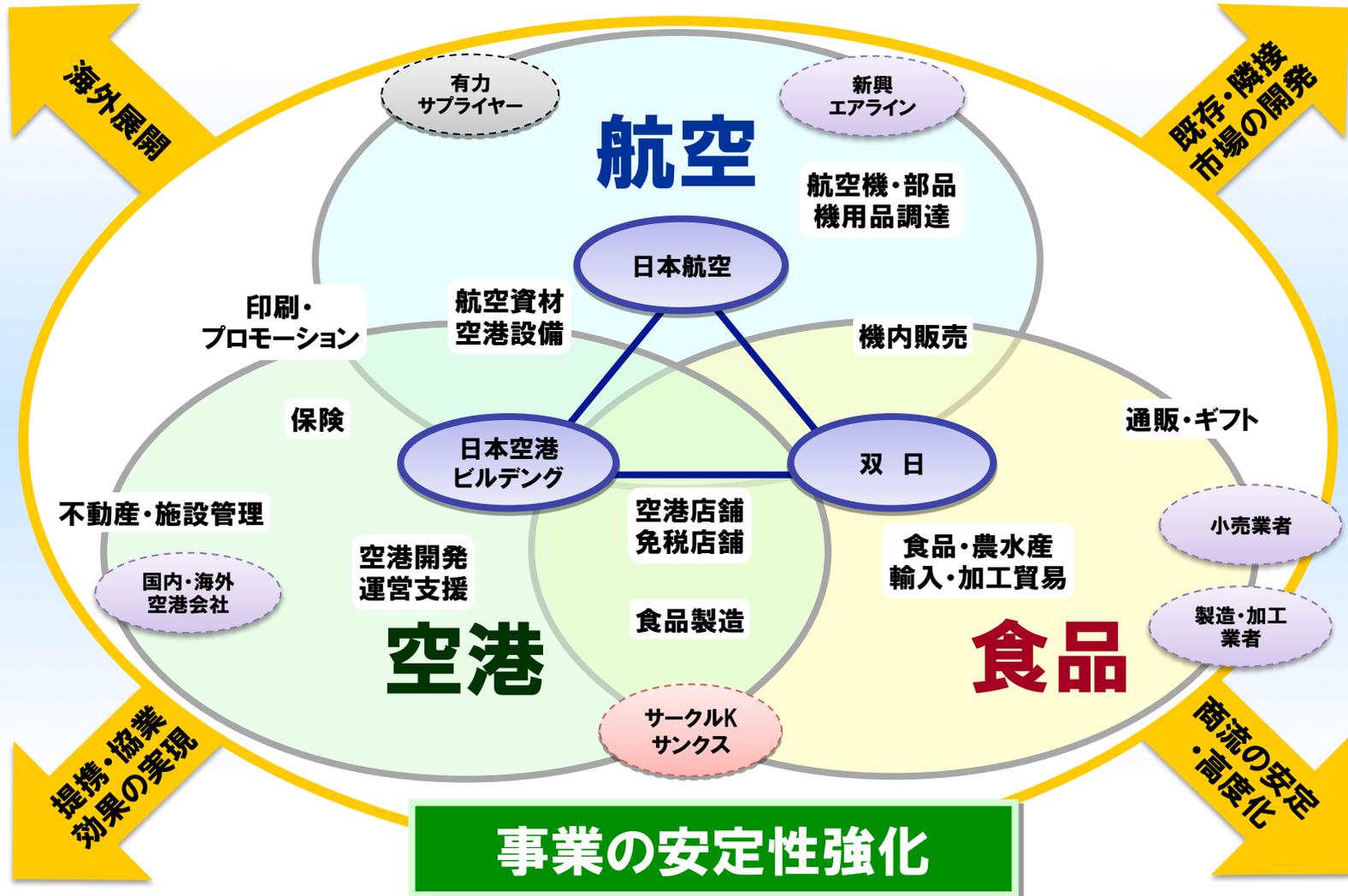


■ “新たなコア事業の創出”の原資

投資余力として持っている**有利子負債による30億円の投資枠**を活用して、「航空」「空港」「食品」とそれらの派生ドメインでの新規開発を積極的に推進していく
 ⇒ 将来の事業の安定性構築につながるバランスのよいポートフォリオの構築に努める

中核事業領域

「航空」「空港」「食品」およびそれらに融合・派生するドメイン
において、安定的な利益成長を図る



中期経営計画の進捗

新たなコアの創出
(積極的な事業開発)

中核事業領域(ドメイン):「航空」「空港」「食品」における事業展開加速
既存事業のさらなる深耕と積極的な投資や提携・協業推進

【主な取組み】

□航空機パーツアウト事業への参画、SPC活用による航空機登録業務、
FAA推奨認証取得

□空港運営参画

□空港リテール事業における拠点拡充・販売チャネル増強
サークルKサンクス社との連携

□日本空港ビルデング社との提携による事業開発・商品開発の実現
→日本エアポートデリカ(株)開業 食料品製造業

→高齢者向け賃貸住宅事業開始(2013年3月15日「ソルシアス佐倉」運営開始)

□農産事業における戦略的展開(M&A)

□西日本支社(事業本部)、ヤンゴン駐在員事務所設置 地域戦略推進
etc

事業の拡充
(既存事業の深耕・拡
幅・新陳代謝)

【取組み】

■組織改定:意思決定や業務執行の迅速化へ

4事業本部(航空・サービス、マーケティング、フーズ・ビバレッジ、西日本)
および管理本部体制構築:2013年4月～

事業構造の強化
(収益力の
さらなる向上)

骨子

進捗度(イメージ)



高度な事業ナレッジ・ノウハウを活かし新たなビジネスモデルを展開

JALUX 航空関連事業

- 米州マーケットへの進出
- 調達能力を活かした新規分野への進出

企画提案力の強化

新規マーケットの開発

2013年5月
品質マネジメントシステム
ISO9001 & AS9120 認証取得

2012年12月
ASA-100認証取得
米国法人JALUX AMERICAS, Inc.

FAA推奨

米州でのパーツアウト事業

航空機のライフサイクルをトータルマネジメント

中古航空機や部品取引で培った知識と経験、
取引先との連携により米州マーケットで
新たな事業を展開しています。
(2012年度実績：ボーイング757-200型 1機)

SPC活用による航空機登録業務

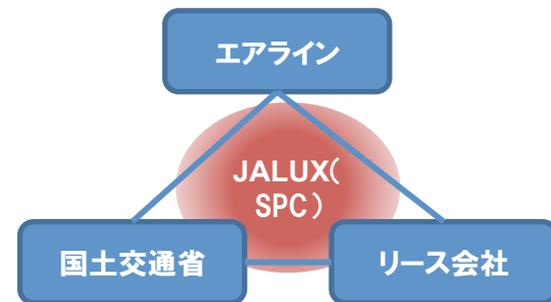
高度な事業ナレッジによるビジネスモデル構築

専門性が求められる航空機取引の実績から、優れた信頼
性と効率性を持って、外国資本からのリース航空機の本邦
導入時に不可欠な機能を果たしています。
(2012年度末時点のSPC取扱い機数：17機)



【その他の取組み】

- 新型航空エンジン・産業用ガスタービン部品の調達力強化
- 世界的な運航乗員養成需要への対応と事業化に向けた取組み



「空港」ドメインにおける事業活動

開発途上国をターゲットとした空港ターミナルや空港内施設の運営へ

空港を基点とした“リテールバリューチェーン”の強化

ASEAN地域 空港運営関連事業へのアプローチ

- ラオス首都空港運営(オペレーション)実績を活かし近隣諸国での事業拡大を推進
- 空港地上機材の調達力の活用



- 国内外の空港経営に参画
- 空港運営周辺事業の拡充

- 空港店舗数(拠点)の拡大:
24空港92店舗(2012年9月)



25空港93店舗(2013年4月)
※BLUE SKY 84店舗/JAL-DFS 9店舗
以後、2空港拠点拡大予定



- アライアンスの深化:
日本空港ビルデング社および
サークルKサンクス社との
さらなる事業開発・商品開発

- バリューチェーンの充実:

商品企画・原料調達・製造・卸、また他の販売チャネルへの
展開に、他社アライアンスとグループ総合力で取り組む



空港店舗事業を基軸に拡充

「食品」ドメインにおける事業活動(1)

「食の安心・安全・品質」の追求とグローバル展開の推進

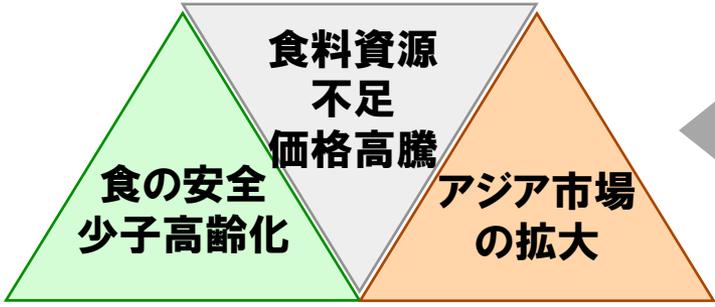
海外での**原材料調達力**を武器に、独自性のある**新規商材開発**と**加工バリエーション**により、商品の差別化を推進。

品質管理を徹底し、「食の安心・安全」「食と健康」をテーマに、**信頼のブランド**を確立。



競争力強化のため、ASEANでの**加工拠点確保**や**海外販路の開拓**を推進。日本食の輸出・ブランドの進出を支援。

安定的な需要確保、収益の最大化を目指し、アライアンス等を活用した**一貫事業(サプライチェーン)**の強化。



「食品」ドメインにおける事業活動(2)

中期
Mid-term

(株)アグリ・サンの営業権の譲受および同社グループ 海外子会社2社の全株式取得による子会社化

(平成25年5月22日発表)



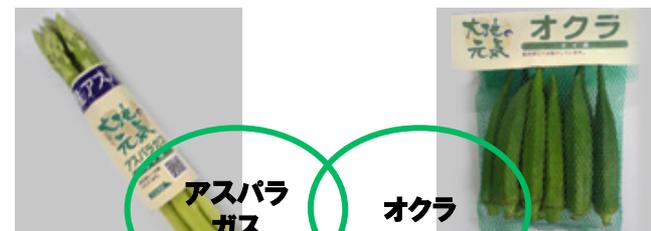
■ 安定供給・高品質の維持 → 競争優位性の確保
生産拠点まで踏み込んだ一貫したサプライチェーン
の構築、トレーサビリティの確立が実現

農産事業においてはASEAN地域を
食品の供給拠点として位置づける



ヤンゴン駐在員事務所
2013年2月設置

(株)アグリ・サンの取扱品



3つの主力商材に

パプリカ



当社農産事業の取扱品

■ 商品ポートフォリオの構築 → 収益力強化
主力商品: パプリカに、アスパラガス・オクラを
第2・第3の柱とし取扱商材拡充、互いの販売
チャンネル活用によるシナジーを追求

タイにおけるアスパラガス・
オクラ等の仕入・加工拠点

Taniyama Siam Co., Ltd



(株)アグリ・サン
設立: 2009年1月
資本金: 5百万円
売上高: 約15億円
(2013年3月期)

地域戦略の進捗(国内・海外)

新規マーケットの開拓と、調達・加工機能のグローバル化を加速

事業運営の洗練

- ・グループ内連携の強化
- ・各拠点の機能再構築の推進

新たなコア事業の構築

- ・各地域における事業シーズの掘り起し
- ・事業開発のスピードと確度の向上

九州営業所

本社

西日本事業本部
(西日本支社)

2012年7月 西日本支社設置
13年2月 支社内に九州営業所
を設置

欧州事務所

JALUX SHANGHAI Co., Ltd.

JALUX AMERICAS, Inc.

JALUX HONG KONG Co., Ltd.

ヤンゴン駐在員事務所
2013年3月設置

JALUX ASIA Ltd.

海外戦略重点エリア ASIA
最重点エリア ASEAN

重点エリアでのさらなる事業の安定化と拡大を図る。

2014年3月期 連結業績予想 (1)

連結業績予想 *Outlook for Year Ending March 2014*

中期計画比
Mid-term

(対 当初計画比)

単位: 百万円 Million yen

	中期計画 14年3月期	14年3月期 予想 March 2014 (E)	差額	計画比
売上高 Net Sales	106,000	94,000	△ 12,000	88.7%
営業利益 Operating Income	2,600	2,000	△ 600	76.9%
経常利益 Ordinary Income	2,400	2,000	△ 400	83.3%
当期純利益 Net Income	-	1,000	-	-
1株当たり当期純利益[EPS](円)	-	79.17	-	-

2014年3月期 連結業績予想 (2)

連結業績予想

Outlook for Year Ending March 2014

当期予想
March 2014 (E)

(対 前年実績)

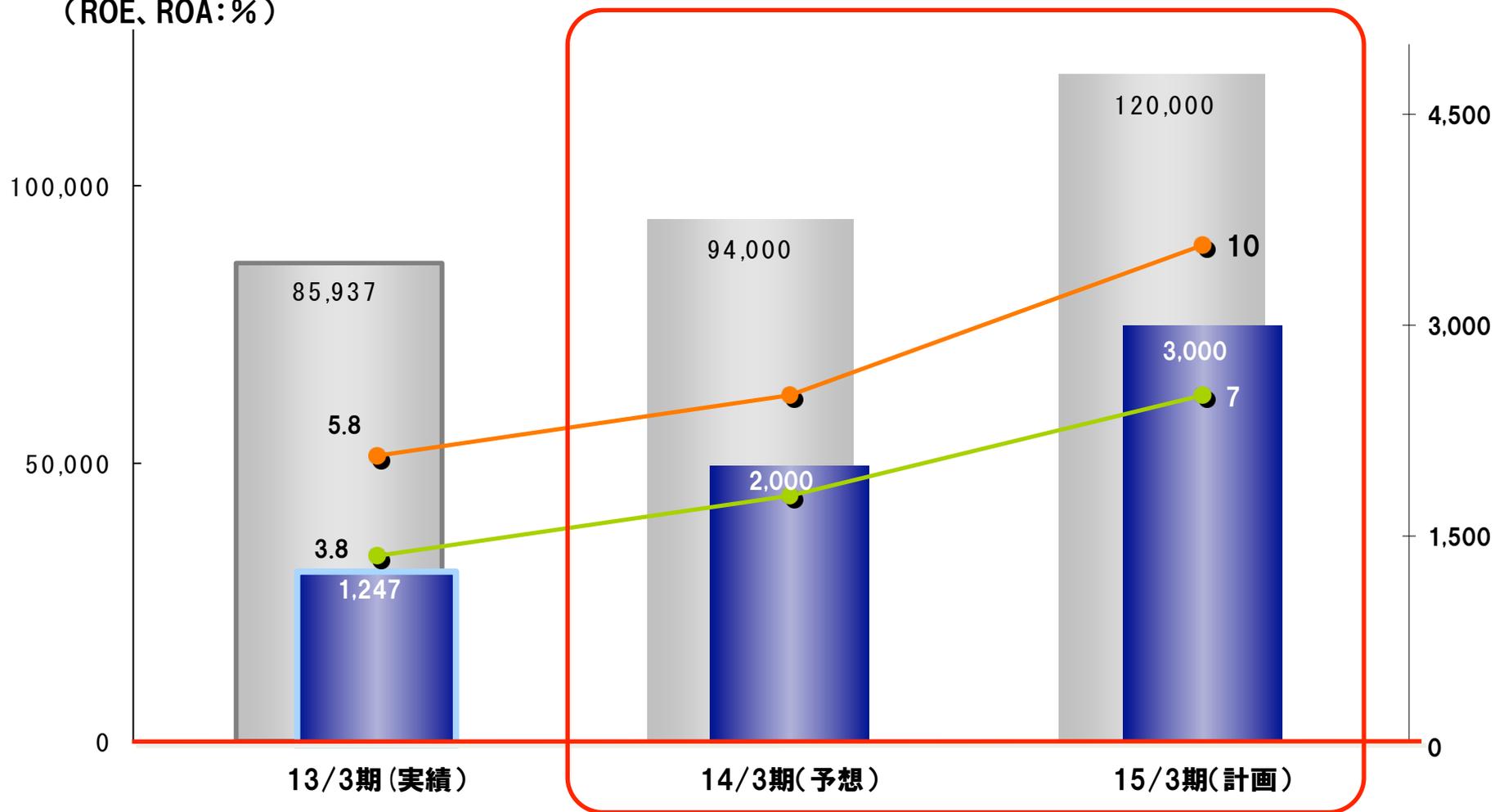
単位:百万円 Million yen

	13年3月期 実績 March 2013	14年3月期 予想 March 2014 (E)	前期差	前期比
売上高 Net Sales	85,937	94,000	+8,063	109.4%
営業利益 Operating Income	1,391	2,000	+609	143.7%
経常利益 Ordinary Income	1,247	2,000	+753	160.4%
当期純利益 Net Income	779	1,000	+221	128.2%
1株当たり当期純利益[EPS](円)	61.70	79.17	+17.47	128.3%

JALUXグループ 通期業績の見通し - 全社連結 -

中期
Mid-term

売上高、経常利益
(ROE、ROA:%)



■ 売上高 [左軸]

■ 経常利益 [右軸]

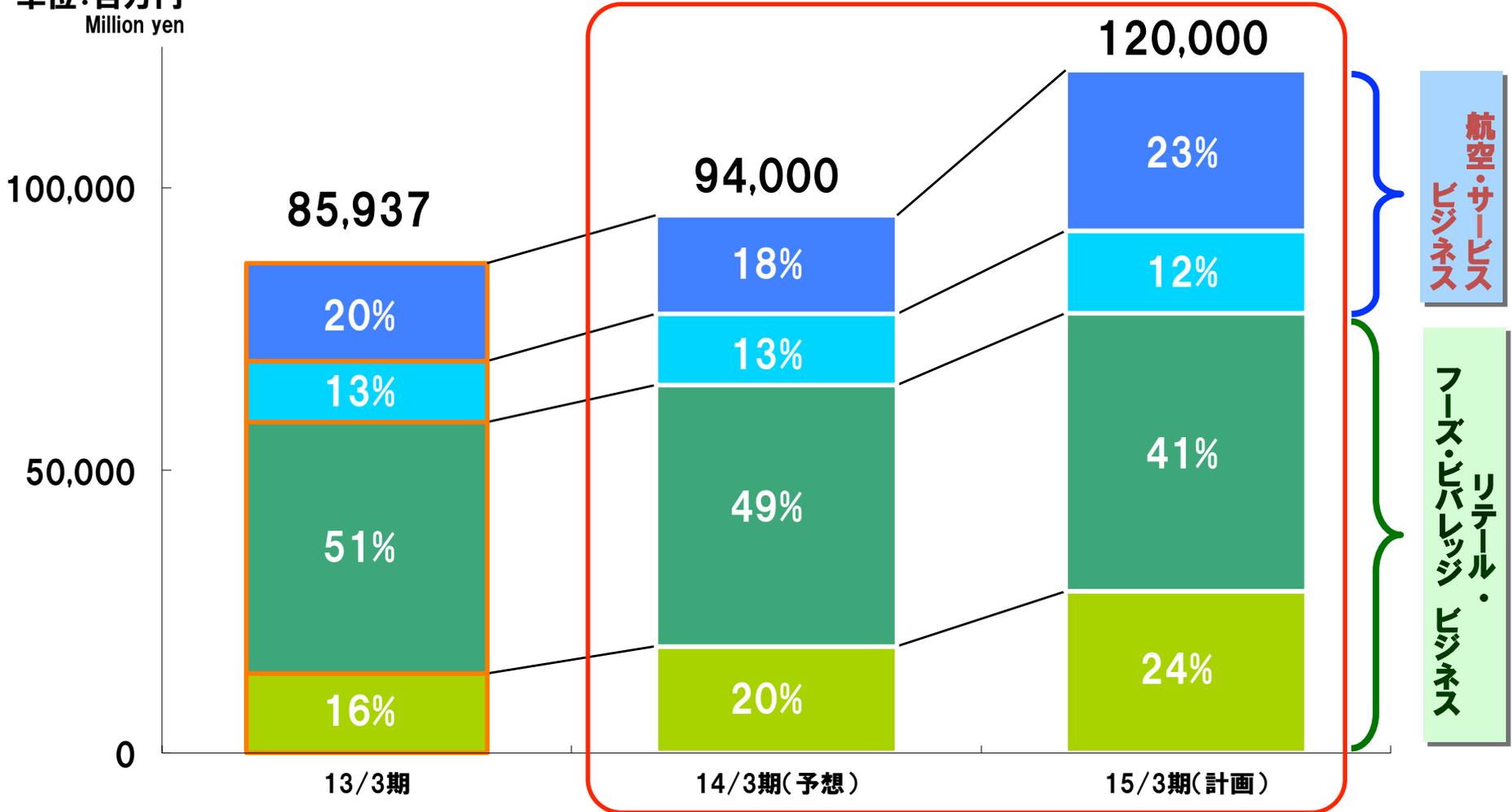
● ROE (自己資本当期純利益率)

● ROA (総資産経常利益率)

セグメント別 売上高

(各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前比率)

単位:百万円
Million yen



航空関連

メディア・ライフサービス

リテール

フーズ・ビバレッジ